

高円宮賜杯第28回全日本軟式野球大会

感想文原稿用紙

(都道府県) 和歌山 代表

(チーム名) 西脇少年野球クラブ

(氏名) 今田 広希

(ポジション) ライト

2008年8月9日。この日を目指して毎日
かんばってきました。ぼくは、大会前に高熱
が出たりしたけど、14人そろって出場出きま
した。

開会式で5校が勢ぞろいした時、球場の広
さと声援の迫力におどろき、明日から試合を
するんだ!!とドキドキワクワクしてきまし
た。

どのチームも県の代表なので簡単に勝てる
試合は一つもありませんでした。西脇の初戦
は、西諫早で7回までの対峙。特別延長戦で
ぼくは2塁ランナーでした。一馬がバッター
ボックスに入った時たのむ一馬絶対打ってく
れと心の中でさげびしました。内野安打で1点
先取しました。その後も連打で5点を入れ、
チームは5対1で勝ちました。暑かったけど
必死に戦った初戦でした。

どのチームの試合も全力で戦ったけど、特
に準々決勝の鷹岡戦はチームが一つにまとま
った試合でした。6回までも対5と負けてい
て、最終回は4番の村田がバッターボックス

100

200

300

400

ご協力ありがとうございました。

